

香川県済生会病院

実施日	令和7年8月7日(木) 12日(火)	実施時間	9:15 ~ 15:30
参加人数 計4名	小学生0名(男0名・女0名) 中学生1名(男1名・女0名) 高校生3名(男0名・女3名) その他0名(男0名・女0名)		
実施 プログラム	・ユニフォームに更衣 ・院内見学(外来・他部門・病棟) ・看護体験(バイタル測定 車椅子移乗・移送 ストレッチャー移乗・移送 ベッドメイキング 包帯法 シリンジポンプ起動 手浴) 一次救命【アンビューバック AED体験】 ・体験修了証 写真撮影 ・アンケート 振り返り		
実施内容	今年度は2日間で4名の中高生が参加してくれました。担当者も交代したため、昨年度と内容を変更し、参加者が実際に体験できる内容にしました。自己紹介、オリエンテーション実施後、ユニフォームに着替え、施設内を見学して回りました。医療を提供するためには医師や看護師のみではなく、様々な職種が協働していることを知ってもらいました。 非透析日を利用して、透析室で看護体験を実施しました。患者役や看護師役を交代しながら、バイタル測定、車椅子移乗移送、ストレッチャー移乗を身をもって体験してもらいました。入院環境を整えるためのベッドメイキングでは苦戦しながらも熱心に取り組みシーツ類はとても綺麗に仕上がりました。お互いの手や膝に包帯を巻いてみたり、手浴を体験して患者さんの気持ちになってケアを行う事の大切さを伝えました。浴体験後は癒やされたと言ってくれました。一次救命の場面では回数を重ねるごとに心臓マッサージが上達していく姿をみて頼もしく感じられました。「看護の仕事は大変だけど、私は看護師になってこの病院で働きたい」と言ってくれた学生さんもいて、今回のふれあい看護体験を通して看護に興味をもってもらえた事をうれしく思っています。今後の進路に役立ててもらえる事を期待しています。		

参加者の声

8/7【高校3年生 K・Y】

看護師さんがどのような事をしているのかを見てみたかったので応募した。
実際にやってみて難しい事がたくさんあったけど、やりがいのある仕事だと思った。

8/7【中学2年生 F・Y】

看護師になりたいと思ったから応募した。間近で看護にふれ合えてとても良い経験になりました。

8/12【高校1年生 M・N】

親が看護師で少し興味があり、人を助ける仕事につきたいと思い応募した。
楽しく体験する事ができた。看護師の人が普段このような仕事をしているのを知れた。大変な事もあるけど、もっと看護に触れたいと思える1日になった。

8/12【高校2年生 K・N】

母の紹介で看護師の仕事内容が気になっていたから応募した。看護師さんが1人1人フレンドリーで話しやすかった。知識がない私たちにわかりやすく説明してくれたり、看護師さんの良さを教えてくださったおかげで将来は看護師に進みたいと思った。

【看護体験風景】



楽しかったと笑顔(^▽^)